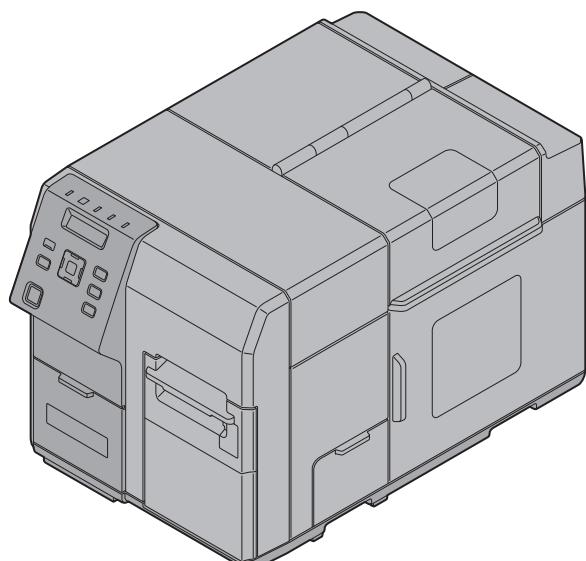


TM-C7500

TM-C7500G

セットアップガイド

ご使用の前に	2
各部の名称と働き	7
基本操作	11
セットアップ	12
プリンターの設定	29
困ったときは	30
製品仕様	34
消耗品とオプション品	35
付録	37



ご使用の前に

本書では、本製品の設置から印刷できるようにするまでのセットアップ作業について説明しています。ご使用の際は、必ず本書をよくお読みの上、正しくお使いください。

本製品とソフトウェアの機能・操作方法、メンテナンスに関する情報、各種トラブルの解決方法については、詳細取扱説明書をご覧ください。

Install Navi を使用して、簡単に本製品をセットアップすることもできます。

安全にお使いいただくために

本書には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の記号が使われています。その意味は次の通りです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告 :

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意 :

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害を起こす可能性が想定される内容を示しています。

☞ 注記 :

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

設置上のご注意

⚠ 警告 :

- 本製品の通風口を塞がないでください。通風口を塞ぐと内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。(☞ 10 ページ「本体背面」)
- 布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。また、本書で指示された設置スペースを確保してください。(☞ 13 ページ「設置に適した場所」)

⚠ 注意 :

- 不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。
- 油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。感電・火災のおそれがあります。
- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
- 本製品は重いので、1人で運ばないでください。開梱や移動の際は2人以上で運んでください。本製品の質量は約 37kg です。(☞ 34 ページ「製品仕様」)
- 本製品を持ち上げる際は、本書で指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。他の部分を持って持ち上げると、プリンターが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。(☞ 12 ページ「プリンターの設置」)

電源のご注意

⚠ 警告 :

- 必ず指定の電圧で使用してください。（☞ 34 ページ「製品仕様」）
- 電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。感電・火災のおそれがあります。
- 電源ケーブルは、付属品または指定されたものを使用してください。また、指定された機器以外に使用しないでください。
- 破損した電源ケーブルを使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。
電源ケーブルが破損したときは、エプソンの修理窓口に相談してください。また、電源ケーブルを破損させないために、以下の点を守ってください。
 - ・電源ケーブルを加工しない
 - ・電源ケーブルに重いものを載せない
 - ・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
 - ・熱器具の近くに配線しない
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。
- 電源ケーブルのたこ足配線はしないでください。発熱して火災になるおそれがあります。
- 電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、ケーブルを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。

⚠ 注意 :

- 長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

取り扱いのご注意

⚠ 警告 :

- アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。
- 煙が出たり、変なにおいや音がしたりなど異常状態のまま使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口に相談してください。
- 異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口に相談してください。
- お客様による分解・修理は、危険ですから絶対にしないでください。
- 可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。引火による火災のおそれがあります。

- 各種ケーブルは、本書で指示されている以外の配線をしないでください。発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。
(☞ [14 ページ「電源ケーブルの接続」「インターフェイスケーブルの接続」](#))
- 製品内部の、本書で指示されている箇所以外には触れないでください。感電や火傷のおそれがあります。
- 開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。感電・火災のおそれがあります。

⚠ 注意：

- 本製品の上に乗ったり、重いものを置いたりしないでください。倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。
- 各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。火災やけがのおそれがあります。本書の指示に従って、正しく取り付けてください。
(☞ [14 ページ「電源ケーブルの接続」「インターフェイスケーブルの接続」](#))
- 本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを確認してから行ってください。ケーブルが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。
- 本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。

インクカートリッジに関するご注意

⚠ 注意：

- 製品の機種型番によって、使用できるインクカートリッジが異なります。お使いのプリンターの機種型番に合うインクカートリッジを使用してください。
(☞ [34 ページ「製品仕様」、35 ページ「インクカートリッジ」](#))
- インクカートリッジの IC チップには触らないでください。正常に動作・印刷できなくなるおそれがあります。
- 本製品のインクカートリッジは、IC チップでインク残量などの情報を管理しているため、使用中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、インクが残り少なくなったインクカートリッジを取り外すと、再装着しても使用できないことがあります。また、再装着の際は、プリンターの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- インクカートリッジは、全色セットしてください。全色セットしないと印刷できません。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。
- プリントヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもインクカートリッジ交換時・ヘッドクリーニング時などのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。
- 充てん中 (①(電源)LED の点滅中) は、電源をオフにしたり、カバーを開けたりしないでください。カバーを開けると、閉じたときにインクが再度充てんされ、さらにインクが消費されます。また、正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- モノクロ印刷した場合 (モノクロ画像を印刷した場合) でも、印刷、およびプリントヘッドを良好な状態に保つための動作で全色のインクが使われます。
- インクカートリッジを分解しないでください。分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。

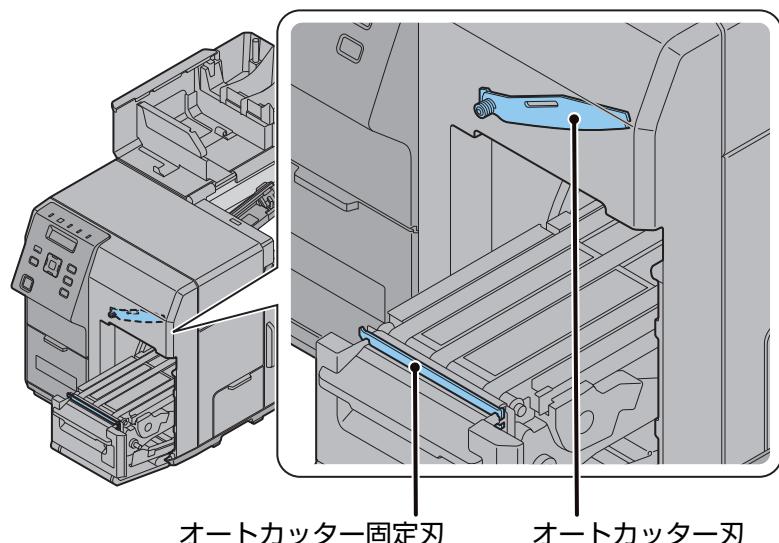
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- 古くなったインクカートリッジを使用すると印刷品質が低下します。開封後は 6 カ月以内に使い切ってください。未開封の推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱をご覧ください。
- インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。
 - ・皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。
 - ・目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師に相談してください。
 - ・口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- 交換時以外はインクカートリッジを取り外さないでください。
- インクカートリッジの袋は、本体に取り付ける直前まで開封しないでください。
- インクカートリッジは強く振らないでください。強く振ったり振り回したり、側面を強く押したりすると、カートリッジからインクが漏れるおそれがあります。
- カートリッジセット部に異物を入れたり落としたりしないでください。印刷できなくなるおそれがあります。落としてしまったときは、セット部に傷をつけないように取り除いてください。
- 購入直後のインク初期充てんでは、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる量が少なくなることがあります。
- 本体の電源ボタンで電源をオフにするとプリントヘッドは自動的にキャップ（ふた）をされ、インクの乾燥を防ぎます。インクカートリッジ取り付け後、本製品を使用しないときは、必ず本体の電源ボタンで電源をオフにしてください。電源がオンの状態のまま、電源プラグを抜いたり、ブレーカーを切ったりしないでください。
- アート紙等の表面撥水処理を施した用紙に印刷すると、インク速乾性が悪く印刷汚れを起こす場合があります。また、光沢紙*に印刷した場合は、印刷面に触れると指の跡が付いたりインクが指に付着することがあります。印刷汚れを起こさない用紙を選定して、ご使用ください。（*：光沢紙は TM-C7500G のみ使用できます）
- インクカートリッジは、子どもの手の届かない場所に保管してください。
- インクカートリッジは冷暗所で保管することをお勧めします。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3 時間以上室温で放置してからお使いください。
- 本製品を保管、または輸送するときは、本製品からインクカートリッジを取り外さないでください。

注意ラベル

本製品に貼ってあるラベルは、以下の注意事項を示しています。

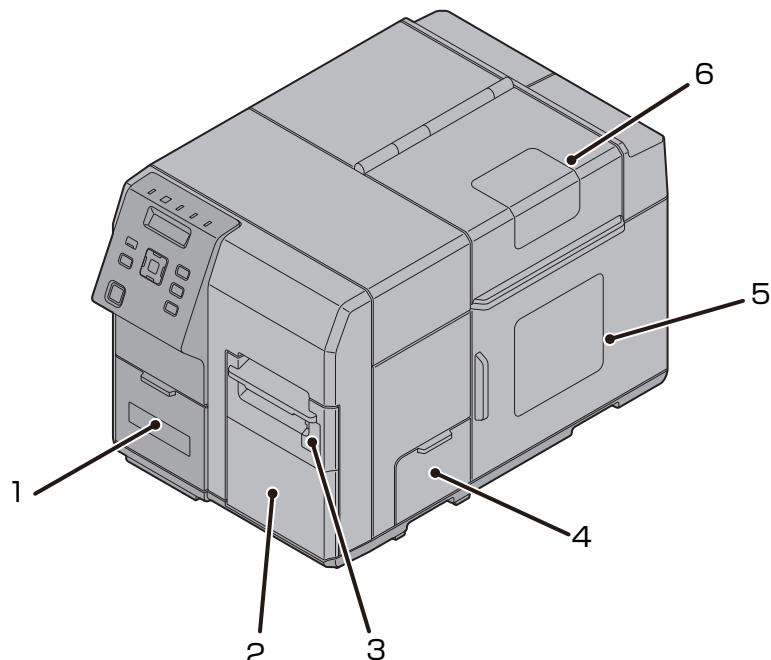


注意：
オートカッターの刃に手を触れるときがをするおそれがあります。



各部の名称と働き

本体前面



1 インクカートリッジカバー

インクカートリッジを取り付け / 交換するときに開けます。
([15 ページ「インクカートリッジの取り付け」](#))

2 フロントカバー

詰まった用紙を取り除くときに開けます。([30 ページ「紙が詰まった」](#))

3 巻き取り装置接続カバー

巻き取り装置（オプション）を取り付けるときに開けます。([36 ページ「巻き取り装置」](#))

4 メンテナンスボックスカバー

メンテナンスボックスを取り付け / 交換するときに開けます。

5 ロール紙カバー

ロール紙をセットするときに開けます。([18 ページ「ロール紙のセット」](#))

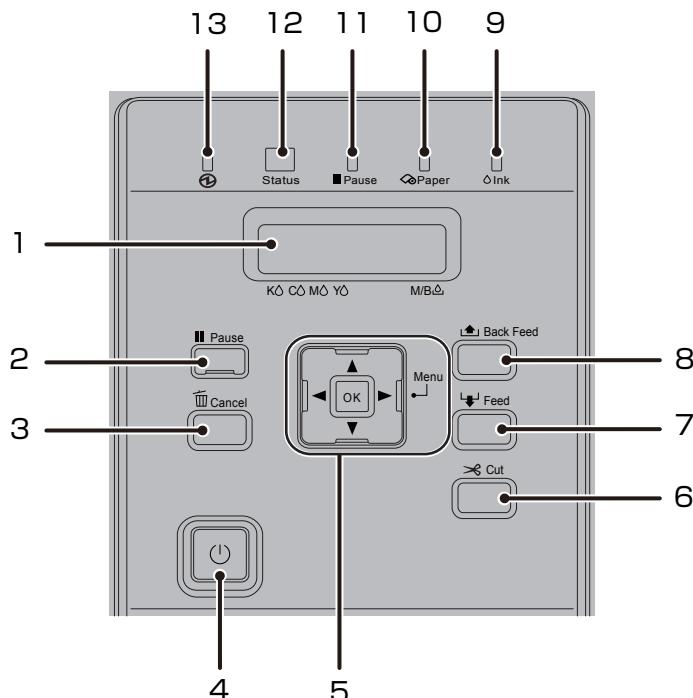
6 紙セットカバー

ロール紙またはファンフォールド紙をセットするときに開けます。

([18 ページ「ロール紙のセット」](#))

ファンフォールド紙のセットについては、詳細取扱説明書を参照してください。

操作パネル



1 LCD

メニュー や メッセージ が 表示 さ れ ま す。

2 Pause ボタン

印刷 中 に 押 す と、 1 ペー ジ 分 の 印刷 が 終 わ って か ら、 一 時 停止 し ま す。

プリ ンタ が 動 作 を 中 断 し て い る とき (Pause LED が 点 灯 し て い る とき) に 押 す と、 プリ ンタ が 動 作 を 再 開 し、 印刷 待 機 状 態 に 戻 り ま す。

3 Cancel ボタン

プリ ンタ が 動 作 を 中 断 し て い る とき (Pause LED が 点 灯 し て い る とき) に、 短く (3 秒 未 満) 押 す と、 先 頭 の 印刷 ジョブ を 中 止 し ま す。3 秒 以 上 押 す と、 すべて の 印刷 ジョブ を 中 止 し ま す。

メ ニュ 一 実 行 中 に 押 す と、 印刷 待 機 状 態 に 戻 り ま す。

4 (電源) ボタン

電 源 の オン / オフ が で き ま す。 (☞ 11 ペー ジ 「電 源 の オン / オフ」)

5 選択 / 設定 ボタン

LCD に 表 示 さ れ る メ ニュ 一 や 項 目 を 選 択 ・ 設 定 で き ま す。

► (メ ニュ 一) ボタン： メ ニュ 一 画 面 を 表 示 し ま す。

◀ ボタン： ひ と つ 前 の メ ニュ 一 に 戻 り ま す。

▲・▼ ボタン： メ ニュ 一 や 項 目 を 選 択 し ま す。

OK ボタン： 選 択 し て い る メ ニュ 一 や 項 目 を 実 行 し ま す。

6 Cut ボタン

用紙がカットされます。

7 Feed ボタン

短く（3秒未満）押すと、1ページ分用紙が送られます。

3秒以上押すと、連続して用紙が送られます。

8 Back Feed ボタン

用紙交換のときのみ押します。

Cut ボタンを押して印刷した用紙を切り取ってから、Back Feed ボタンを長押しすると、用紙が後方に送られ、用紙を引き抜くことができます。

9 Ink LED

以下の状態のときに点滅します。

- ・インク残量が少ない
- ・メンテナンスボックスの空き容量が少ない

以下の状態のときに点灯します。

- ・インクカートリッジカバー / メンテナンスボックスカバーが開いている
- ・インクカートリッジ / メンテナンスボックスがセットされていない
- ・インクカートリッジが交換時期になる
- ・メンテナンスボックスが交換時期になる

10 Paper LED

用紙の残量がないときや用紙が詰まったとき、または紙セットカバー／ロール紙カバー、フロントカバーが開いているときに、点灯します。

11 Pause LED

プリンターが動作を中断しているときに、点灯・点滅します。（☞ 30 ページ「Status/Pause LED が橙色に点灯・点滅している」）

12 Status LED

プリンターが正常に稼働しているときに、青色に点灯・点滅します。

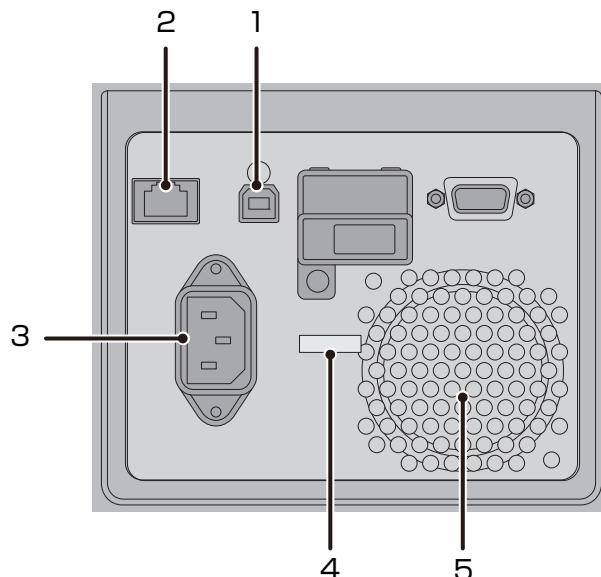
プリンターに異常があるときに、橙色に点灯・点滅します。（☞ 30 ページ「Status/Pause LED が橙色に点灯・点滅している」）

13 ①(電源)LED

プリンターの電源がオンのときに、点灯します。

印刷中やインクの充てん中に、点滅します。

本体背面



1 USB コネクター

USB ケーブルを接続します。

2 イーサーネットコネクター

LAN ケーブルを接続します。

3 AC インレット

電源ケーブルを接続します。

4 ワイヤーサドル

USB ケーブルを通して、ケーブルが抜けるのを防止します。

5 通風孔

本製品内の温度の上昇を防ぐため、内部で発生する熱を排出します。設置の際は、通風孔から 10cm 以上のすき間をあけ風通しを良くしてください。

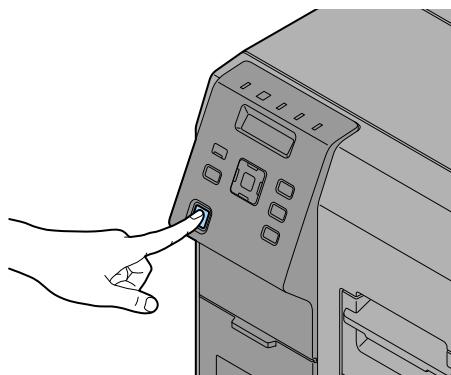
基本操作

電源のオン / オフ

ここでは、本製品の電源をオン / オフにする方法を説明します。

電源のオン

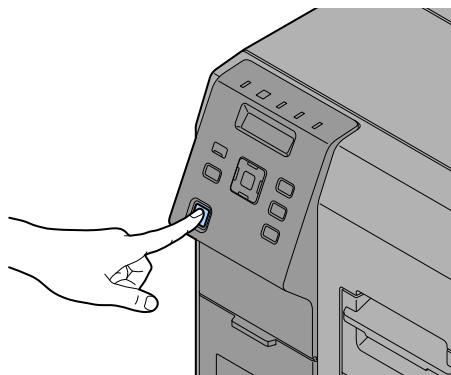
（電源）ボタンを押します。



（電源）LED が点灯して、電源がオンになります。

電源のオフ

（電源）ボタンを 1 秒以上続けて押します。



（電源）LED が消灯して、電源がオフになります。

セットアップ

保護テープの取り外し

輸送時の衝撃から守るために、保護テープが取り付けられています。設置する前に、保護テープを取り外します。

☞ **注記 :**

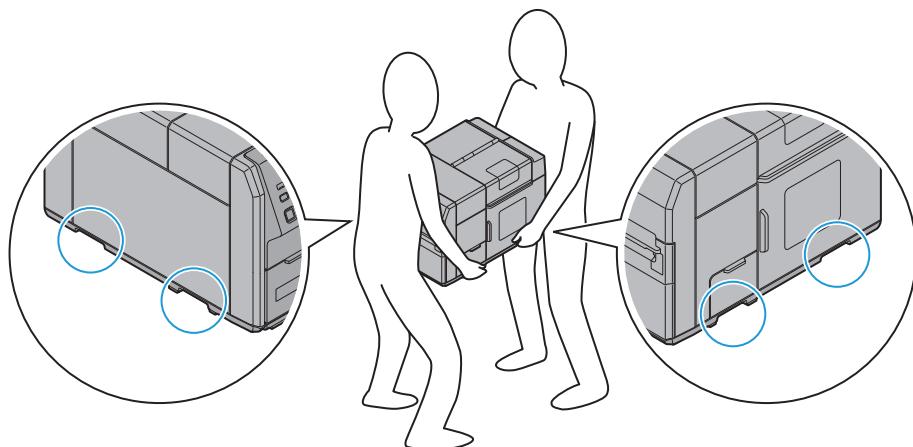
保護テープと梱包箱は、再輸送時に必要です。大切に保管しておいてください。

プリンターの設置

設置に適した場所に十分なスペースを確保して設置します。

⚠ **注意 :**

□ 本製品を持ち上げる際は、必ず 2 人で持ち上げてください。



- 本製品の質量は約 37kg です。本製品を持ち上げる際は、上図のように本製品を二人で挟み、本製品側面のくぼみを持って持ち上げてください。左図以外の部分に手をかけて運ぶと本製品が破損する原因となります。また、本製品を置くときは、本製品と設置面の間に指を挟まないように注意してください。
- 本製品を持ち上げる際は、ひざを十分に曲げるなどして無理のない姿勢で作業してください。無理な姿勢で持ち上げると、作業者がけがをしたり、本製品が破損する原因となります。
- 本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。転倒などによる事故の原因となります。
- 本製品の天面に重い物を載せないでください。本製品に無理な力が掛かると故障の原因となります。

設置に適した場所

本製品は、次のような場所に設置してください。

- 本製品の質量（約 37kg）に十分耐えられる、水平で安定した場所
- 本製品底面が確実に載る、本製品底面よりも広い場所
- 本製品背面の通風孔から 10cm 以上すき間をあけた、風通しの良い場所
- 振動や衝撃が加わらない場所
- 専用の電源コンセントが確保できる場所
- 用紙のセットや取り出しが無理なく行える場所
- 付属品の取り付けや消耗品の交換、普段のお手入れに支障のないよう、周囲に十分なスペースを確保できる場所
- 以下の条件を満たす場所

温度	動作時：5 ~ 35 °C 保存時：-20 ~ 40 °C (40 °Cの場合、1ヶ月以内)
湿度	動作時：20 ~ 80%RH 保存時：5 ~ 85%RH (ただし結露しないこと)

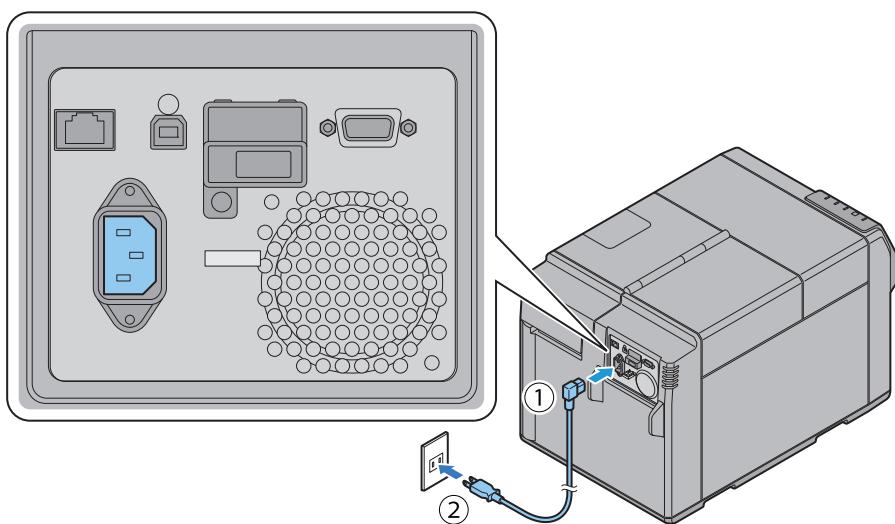
電源ケーブルの接続

次の手順で、電源ケーブルを接続します。

⚠ 警告：

- 必ず指定の電圧で使用してください。（[34 ページ「製品仕様」](#)）
- 本製品は必ずコンセントの近くに設置し、異常が起きたときはすぐに電源プラグを抜けるようしてください。

1. 電源ケーブルのコネクターを、製品の AC インレットに奥まで確実に差し込みます。
2. 電源プラグを、コンセントに奥まで確実に差し込みます。

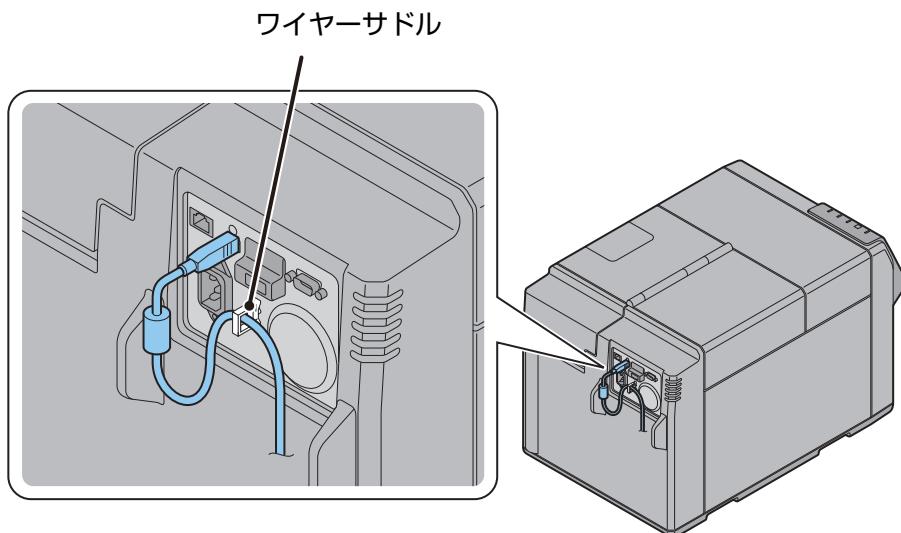


インターフェイスケーブルの接続

使用するインターフェイスケーブルをプリンター背面のコネクターに接続します。
([10 ページ「本体背面」](#))

⚠ 注意：

USB ケーブルを接続する場合は、抜け防止のためワイヤーサドルにケーブルを通してください。



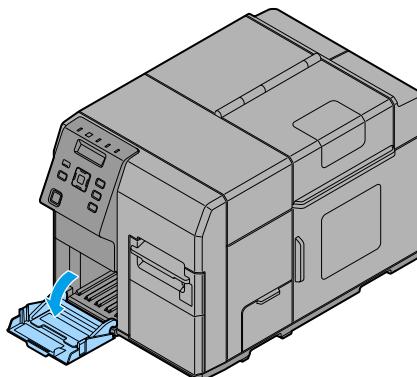
インクカートリッジの取り付け

次の手順で、インクカートリッジを取り付けます。

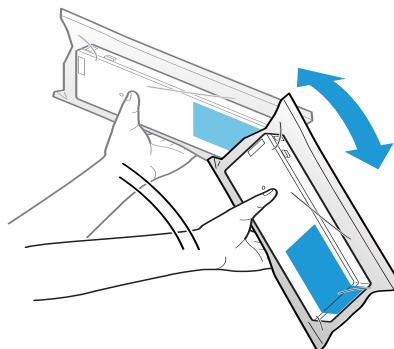
⚠ 注意：

インクカートリッジを取り付ける前に、取り扱いに関する注意事項をよくお読みください。
([4 ページ「インクカートリッジに関するご注意」](#)、[35 ページ「インクカートリッジ」](#))

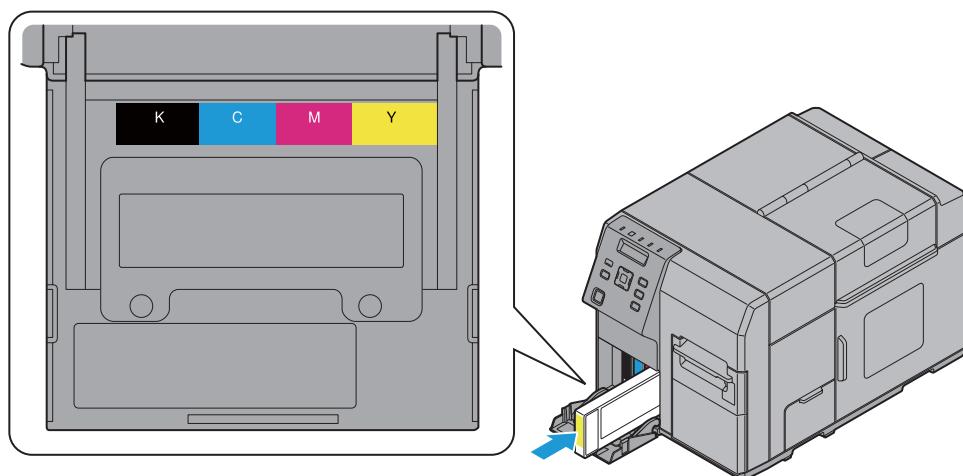
1. プリンターの電源をオンにします。([11 ページ「電源のオン」](#))
2. インクカートリッジカバーを開けます。



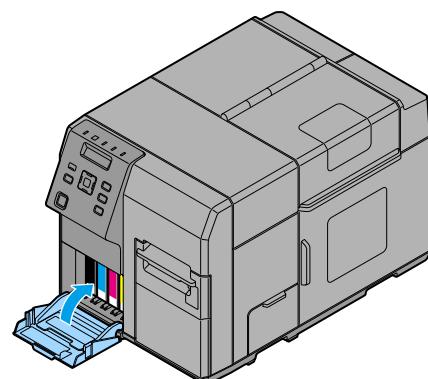
3. インクカートリッジを4～5回振ってから、袋から取り出します。



4. 4色すべてのインクカートリッジを本製品にカチッと音がするまで、静かに押し込みます。インクカートリッジのラベルの色と、インクカートリッジホルダーのラベルの色を確認し、同じ色の位置にインクカートリッジをセットしてください。



5. インクカートリッジカバーを閉めます。



6. Pause ボタンを押します。

インクの充てんが始まります。充てん中は、①(電源)LED が点滅します。

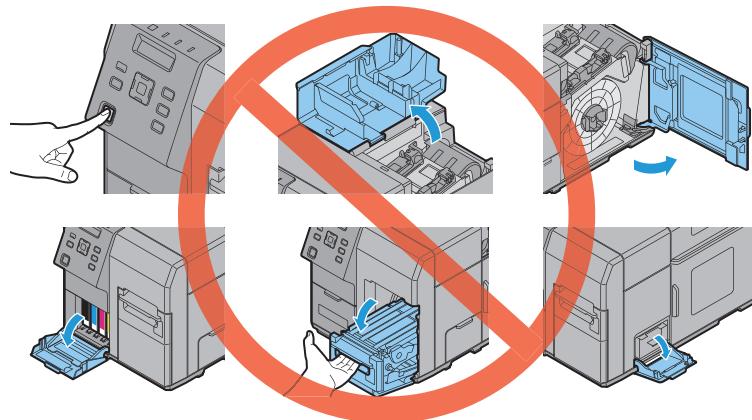
 **注記 :**

同梱のインクカートリッジは初期充てん用です。初めてインクカートリッジを取り付けたときは、本製品を印刷可能な状態にするためにインクが消費されます。

インクの充てん時間は、最短 10 分です。充てん時間は、状況により異なります。

 **注意 :**

インクの充てん中 (①(電源)LED が点滅している間) は、決して各カバーを開けたり、電源をオフにしたりしないでください。インク充てん中にこれらの操作が行われた場合、インクが著しく消費され、充てんが完了する前にインクカートリッジの交換が必要になるおそれがあります。

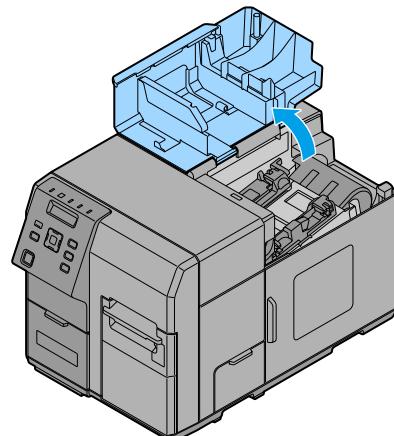


インクの充てんが終わると、①(電源)LED が点滅から点灯に変わります。

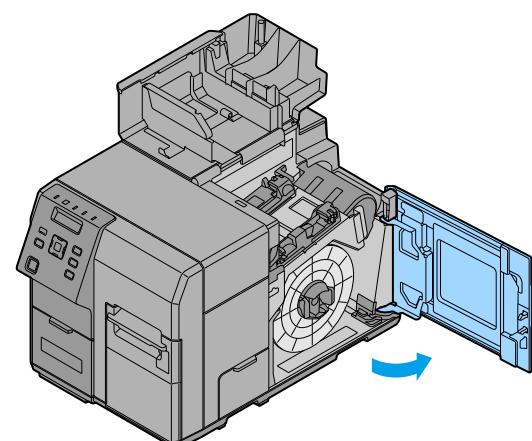
ロール紙のセット

次の手順で、ロール紙をセットします。

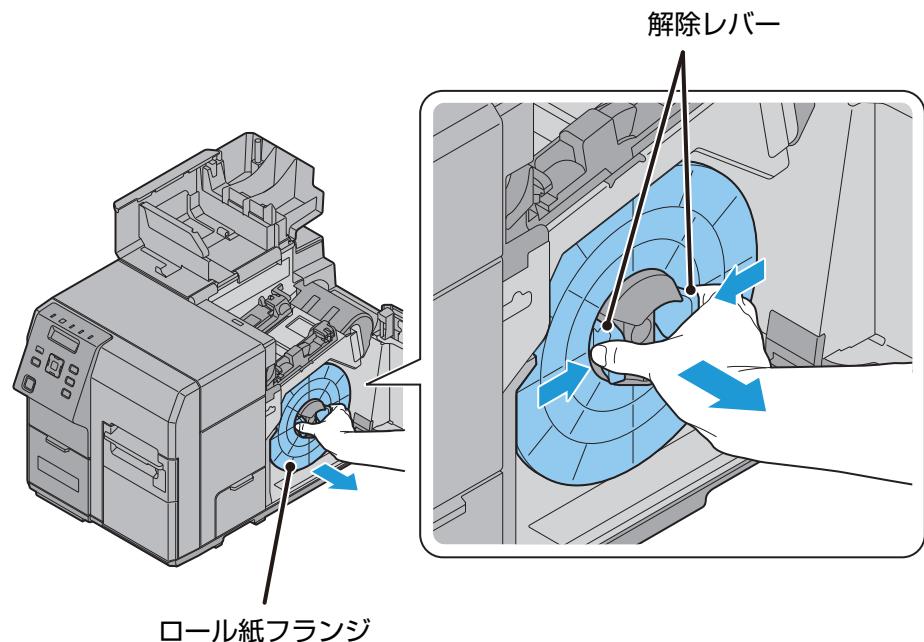
1. プリンターの電源がオンになっていることを確認します。（[11ページ「電源のオン」](#)）
2. 紙セットカバーを開けます。



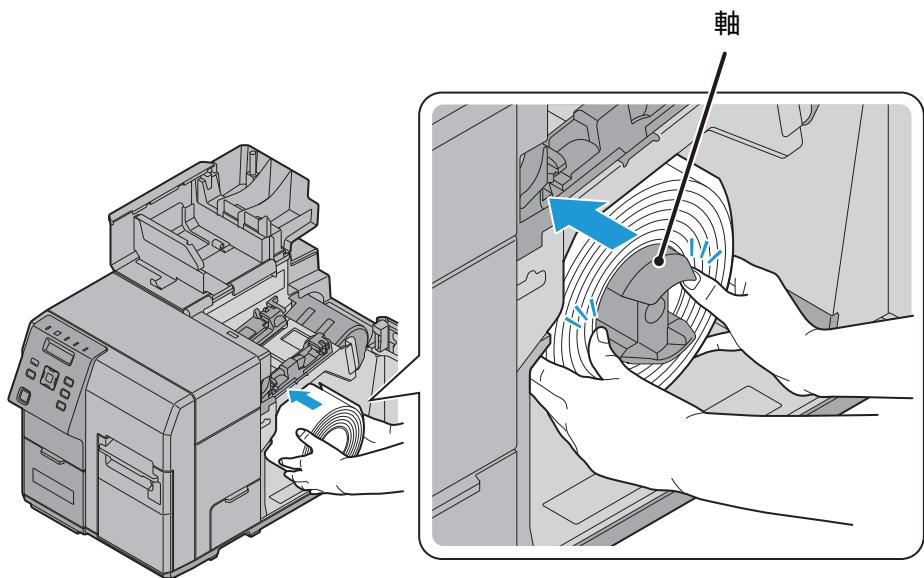
3. ロール紙カバーを開けます。



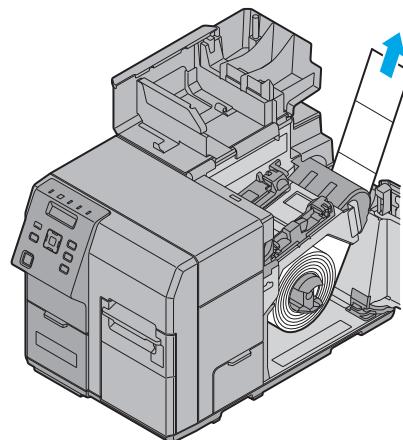
4. ロール紙フランジの解除レバーを挟みながら、ロール紙フランジを引き抜きます。



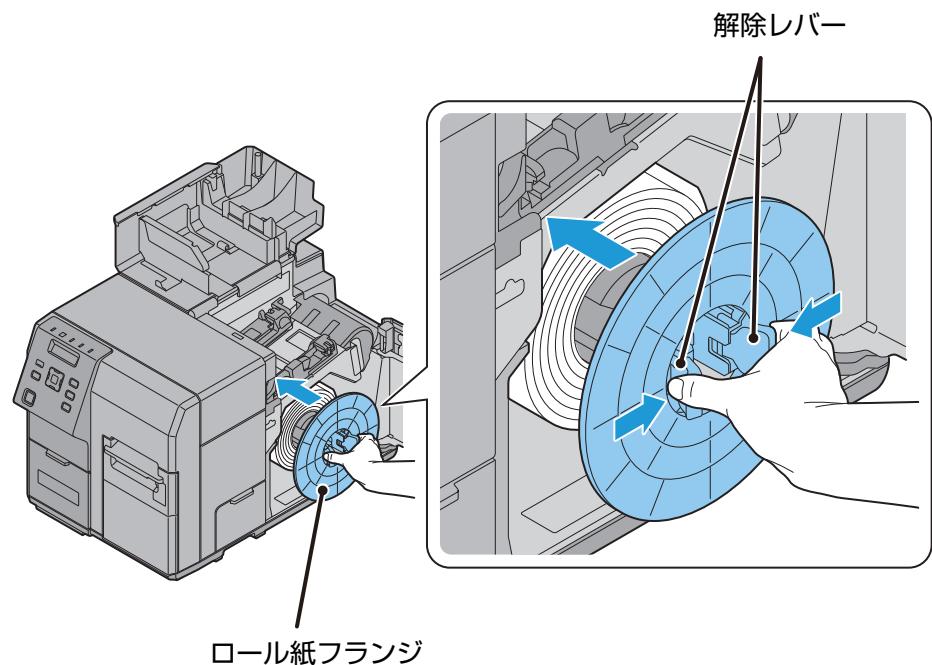
5. ロール紙を軸に取り付け、ロール紙の芯の部分を押して奥まではめ込みます。



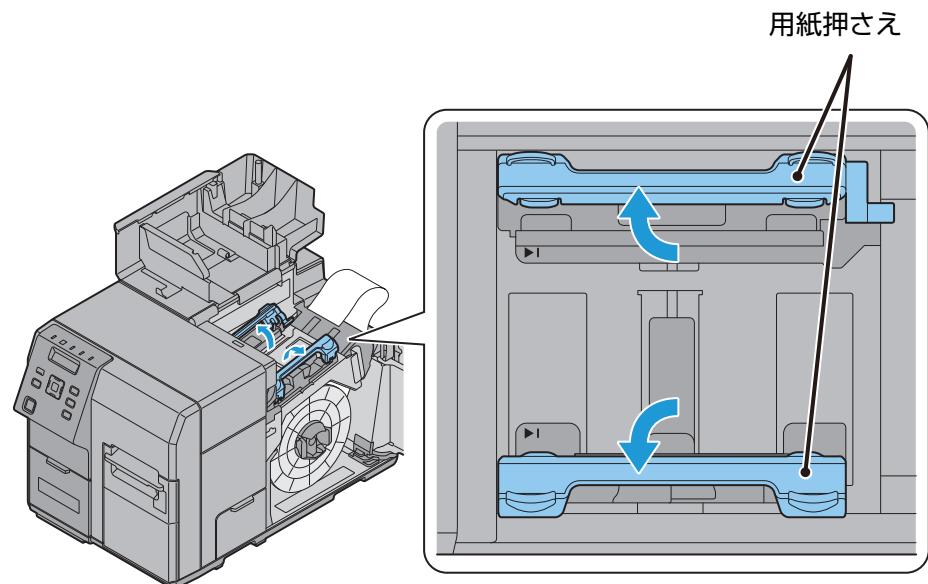
6. ロール紙の先端を外へ出します。



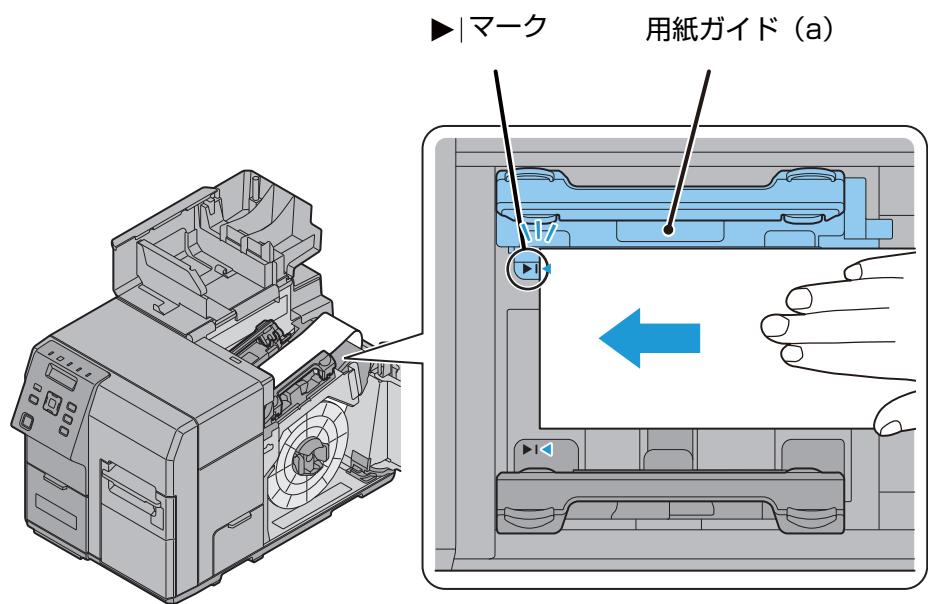
7. ロール紙フランジの解除レバーを挟みながら、ロール紙フランジを軸に取り付けます。ロール紙の幅に合わせて奥まで移動させます。



8. 紙セットカバー内部にある用紙押さえを開きます。



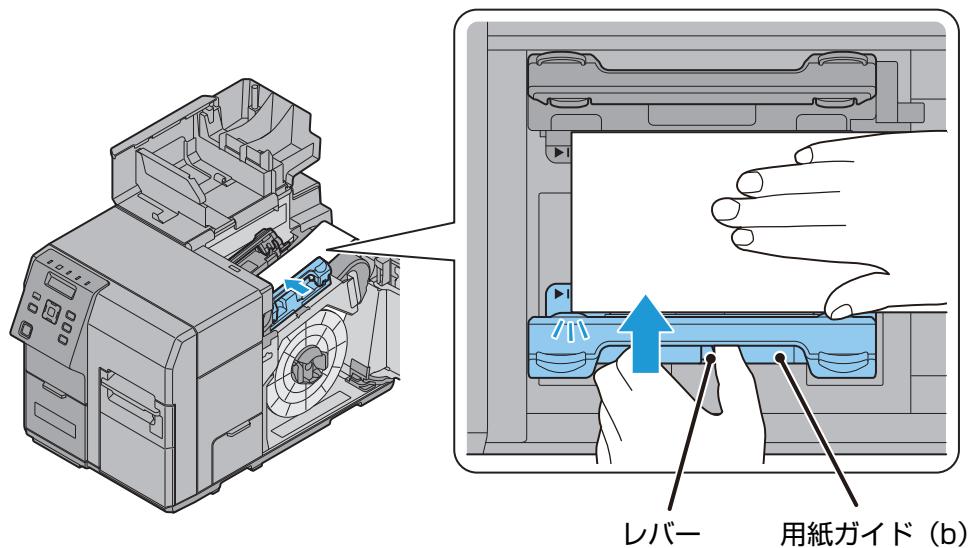
9. 用紙ガイド (a) に沿って、用紙を挿入します。
また、用紙の先端は ▶|マークに合わせます。



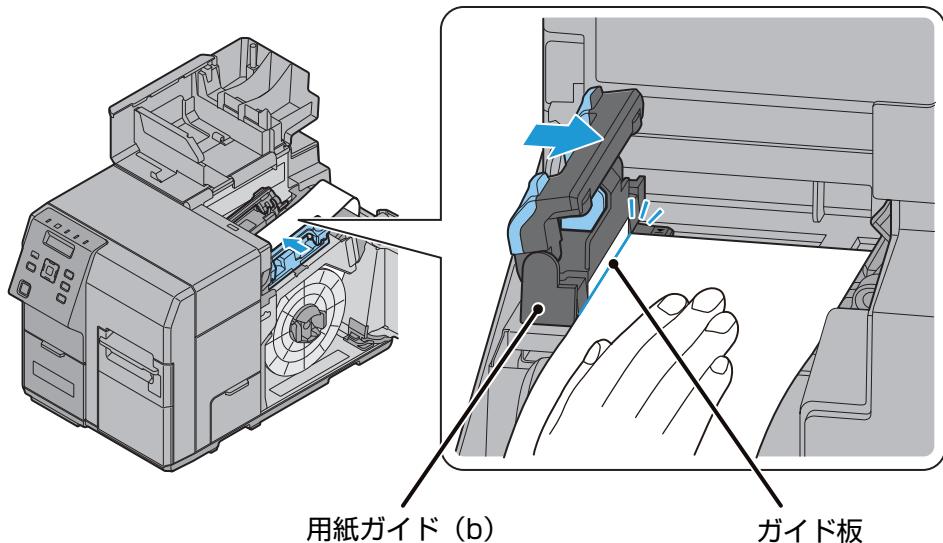
⚠ 注意：

用紙の先端に、折れや破れ、しわ、剥がれなどの変形がないか確認してください。
変形したまま挿入すると、正常に紙送りがされなかったり、印字ずれや紙詰まりの原因となります。

10. 用紙が浮かないように手で用紙を押さえます。用紙ガイド (b) のレバーを押しながら、紙幅に合わせて用紙ガイド (b) を移動させます。

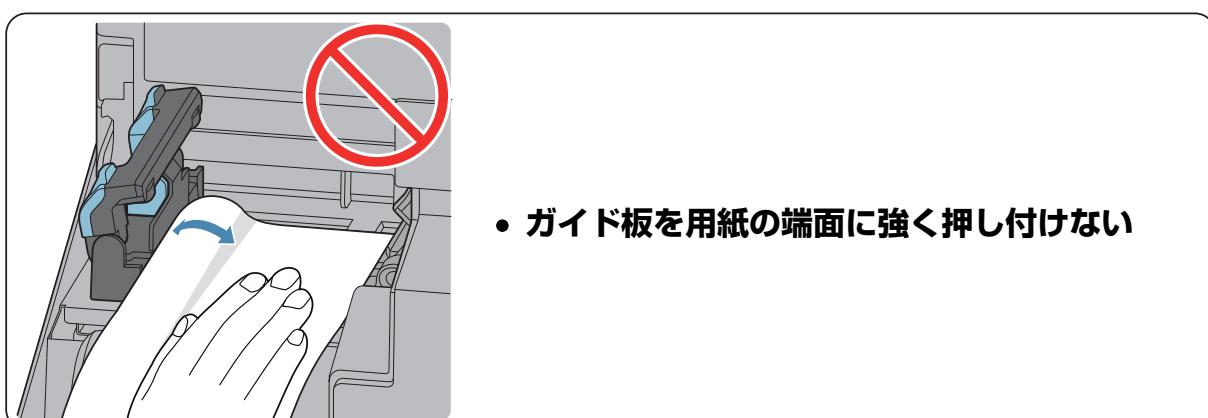
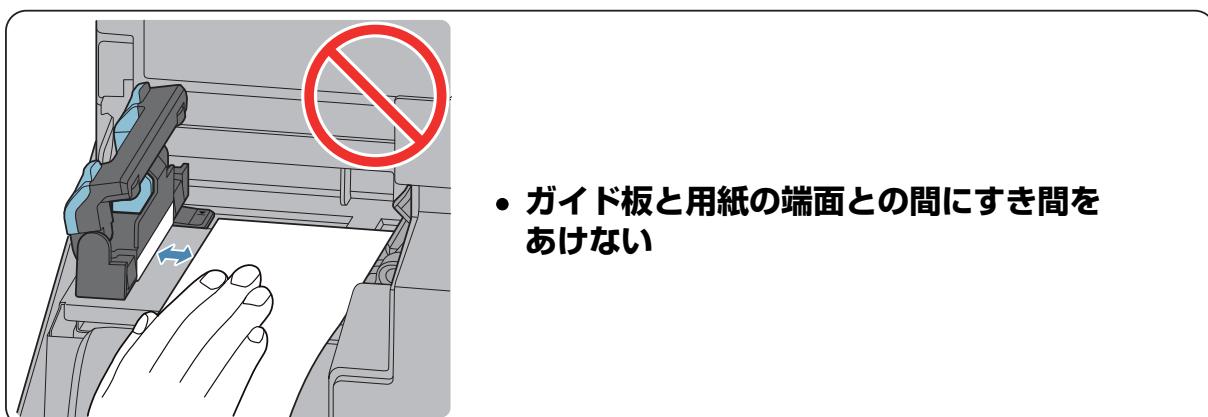


11. 用紙ガイド (b) のガイド板と用紙の端面とがぴったり合うように調整します。

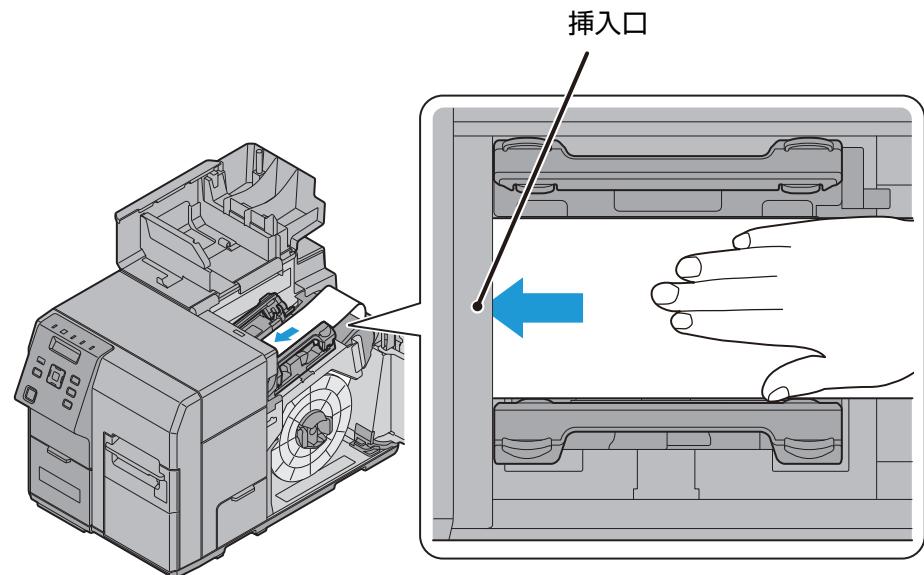


⚠ 注意：

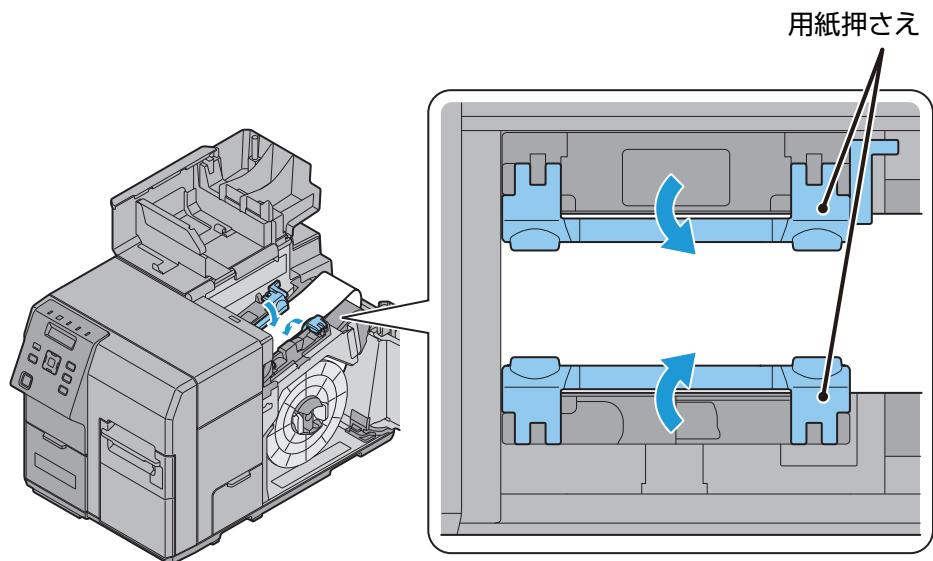
ガイド板が紙幅に合っていないと、印字のずれや紙詰まりの原因となります。以下の点に注意してください。



12. 用紙の先端を用紙挿入口に挿入します。4cm程度挿入すると、用紙が自動的に送られます。用紙が正しくセットされると、Paper LED が消灯します。Paper LED が点灯したままの場合は、用紙が正しくセットされていないため、用紙をセットし直してください。



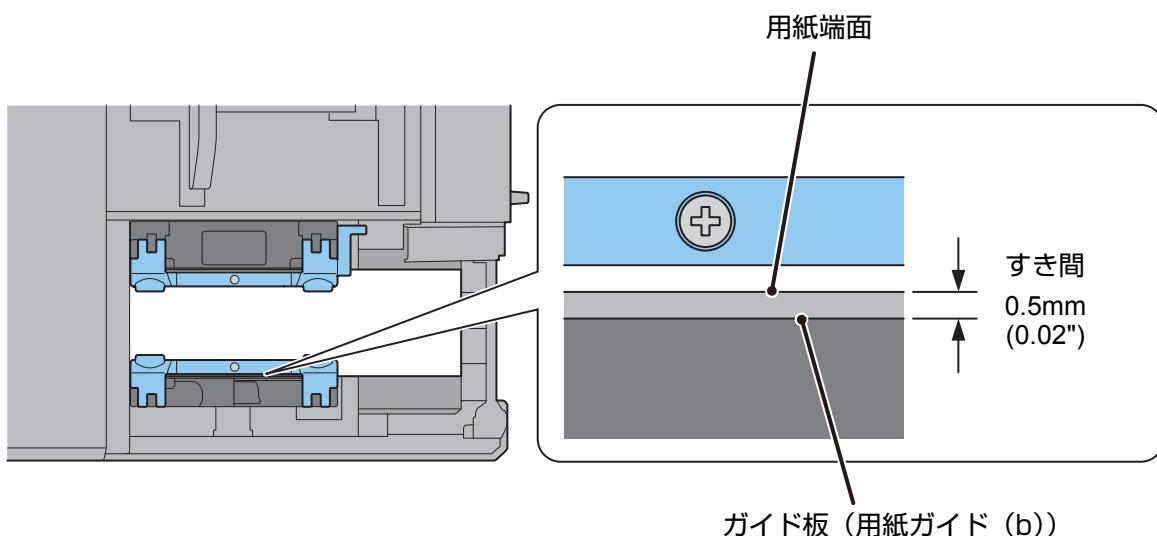
13. 用紙押さえを閉じます。



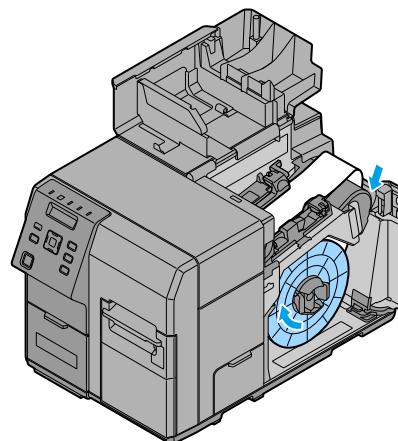
⚠ 注意：

用紙押さえを閉じると、自動的に用紙ガイド (b) のガイド板と用紙の端面との間に 0.5mm 程度のすき間があくようになっています。このすき間によって、正常に紙送りされるようになります。

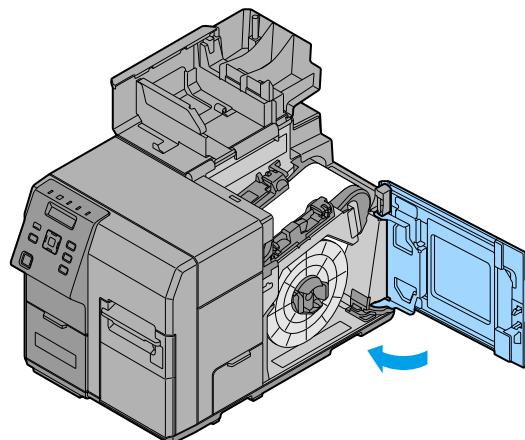
用紙押さえを閉じた後に、ガイド板と用紙の端面との間にすき間があいているか確認してください。すき間があいていない場合は、印字ずれや紙詰まりの原因となりますので、手順 8 からやり直してください。



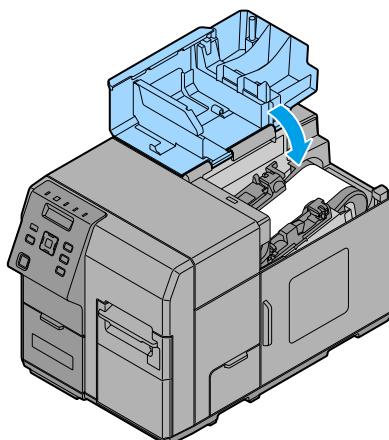
14. 用紙がたるんでいる場合は、ロール紙フランジを矢印方向へ回してたるみを取ります。



15. ロール紙カバーを閉めます。



16. 紙セットカバーを閉めます。



17. Pause ボタンを押します。

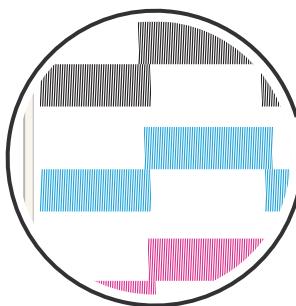
テスト印刷（ノズルチェック印刷）

プリンターが正常に動作するかどうかをノズルチェックパターンを印刷して確認します。

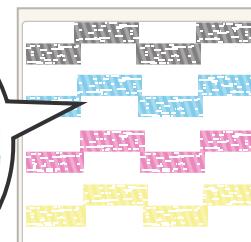
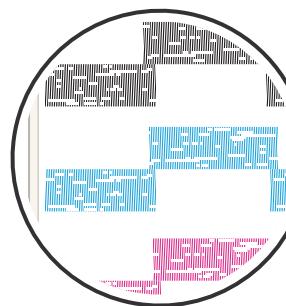
次の手順で、ノズルチェック印刷をします。ノズルチェックでは、パターンを印刷して、その印刷結果でノズルの目詰まりを確認できます。

1. プリンターの電源がオンになっていることを確認します。（☞ [11 ページ「電源のオン」](#)）
2. ▶（メニュー）ボタンを押して、メニューを表示します。
3. [ノズルチェック] を選択し、OKボタンを押します。
4. [ハイ] を選択し、OKボタンを押します。
ノズルチェックパターンが印刷されます。
5. 印刷されたノズルチェックパターンを確認します。
正常な場合は、左下図のようにすべてのラインが印刷されます。
右下図のように印刷されないラインがある場合は、目詰まりしています。ヘッドクリーニングを行ってください。
ヘッドクリーニングの詳細は、詳細取扱説明書を参照してください。

<正常>



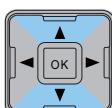
<目詰まり>



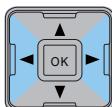
IP アドレスの設定

次の手順で、製品の IP アドレスを設定します。

1. プリンターの電源がオンになっていることを確認します。（[11 ページ「電源のオン」](#)）
2. ▶（メニュー）ボタンを押して、メニューを表示します。
3. [I/F セッティ] を選択し、OK ボタンを押します。
4. [ネットワークセッティ] を選択し、OK ボタンを押します。
5. [IP アドレス] を選択し、OK ボタンを押します。
6. IP アドレスを入力します。
▲・▼ボタンで数字を、◀・▶ボタンで変更する桁を選択できます。



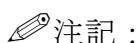
：0 ~ 9



：192.168.192.168



7. OK ボタンを押します。
IP アドレスの設定が完了します。



注記：
その他のネットワーク接続の設定については、詳細取扱説明書を参照してください。

以上でプリンターのセットアップは完了です。

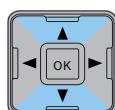
プリンターの設定

メニュー画面から、製品の各種設定ができます。ここでは、基本的な設定の手順を説明します。

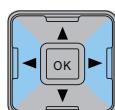
時刻設定

次の手順で、現在の日付と時刻を設定します。

1. プリンターの電源がオンになっていることを確認します。（[11 ページ「電源のオン」](#)）
2. ▶（メニュー）ボタンを押して、メニューを表示します。
3. [プリンターセッティ3]を選択し、OKボタンを押します。
4. [ジコク]を選択し、OKボタンを押します。
5. 現在の日付と時刻を入力します。
▲・▼ボタンで数字を、◀・▶ボタンで変更する対象を選択できます。



：0 ~ 9



：MM DD YY HH:MM

6. OKボタンを押します。
時刻の設定が完了します。

言語設定

次の手順で、LCDに表示するメッセージの表示言語を設定します。

1. プリンターの電源がオンになっていることを確認します。（[11 ページ「電源のオン」](#)）
2. ▶（メニュー）ボタンを押して、メニューを表示します。
3. [プリンターセッティ3]を選択し、OKボタンを押します。
4. [ゲンゴ]を選択し、OKボタンを押します。
5. 使用する言語を選択します。選択できる言語は以下の通りです。
 - 日本語
 - 英語
 - フランス語
 - ドイツ語
 - オランダ語
 - イタリア語
 - スペイン語
 - ポルトガル語
6. OKボタンを押します。
言語の設定が完了します。



他の設定については、詳細取扱説明書を参照してください。

困ったときは

電源がオンにならない・LED が点灯しない

電源ケーブルが正しく接続されているか確認します。（☞ [14 ページ「電源ケーブルの接続」](#)）

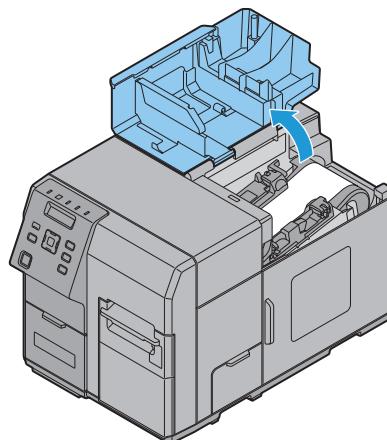
Status/Pause LED が橙色に点灯・点滅している

- 各カバーが確実に閉まっているか確認します。（☞ [7 ページ「本体前面」](#)）
- 用紙が正しくセットされているか、ロール紙の残量があるか確認します。（☞ [18 ページ「ロール紙のセット」](#)）
- 紙詰まりがないか確認します。紙が詰まっている場合は、取り除いてください。（☞ [30 ページ「紙が詰まつた」](#)）
- インクカートリッジが正しくセットされているか、インクカートリッジの交換時期になつていなか確認します。（☞ [15 ページ「インクカートリッジの取り付け」](#)、[35 ページ「インクカートリッジ」](#)）
- メンテナンスボックスが正しくセットされているか、メンテナンスボックスの交換時期になつていなか確認します。（☞ [36 ページ「メンテナンスボックス」](#)）
- Pause LED のみが橙色に点灯している場合、プリンターは動作を中断しています。Pause ボタンを押して、プリンターを印刷待機状態に戻します。（☞ [8 ページ「操作パネル」](#)）
- その他の場合は、プリンターの電源をオフにし、10 秒以上待ってから再度電源をオンしてください。（☞ [11 ページ「電源のオン/オフ」](#)）

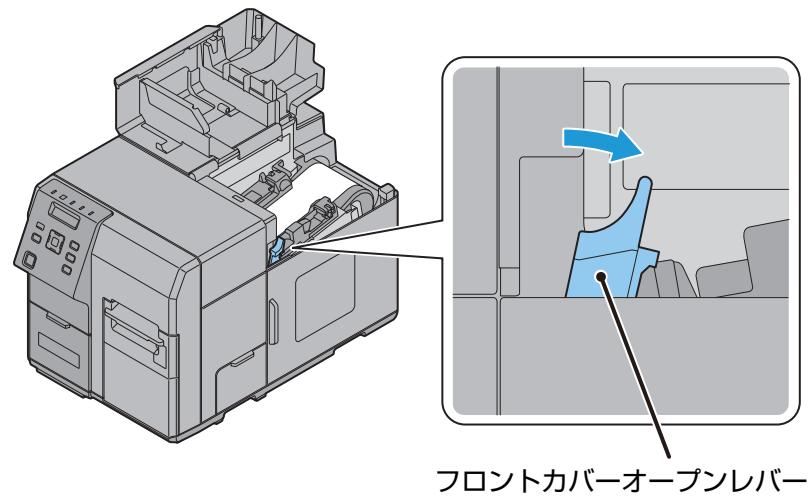
紙が詰まつた

紙が詰まつたら、無理に引き抜かずに、以下の手順で詰まつた紙を取り除いてください。

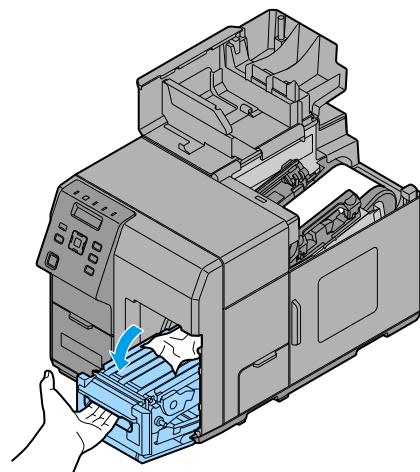
1. プリンターの電源がオフになっていることを確認します。（☞ [11 ページ「電源のオフ」](#)）
2. 紙セットカバーを開けます。



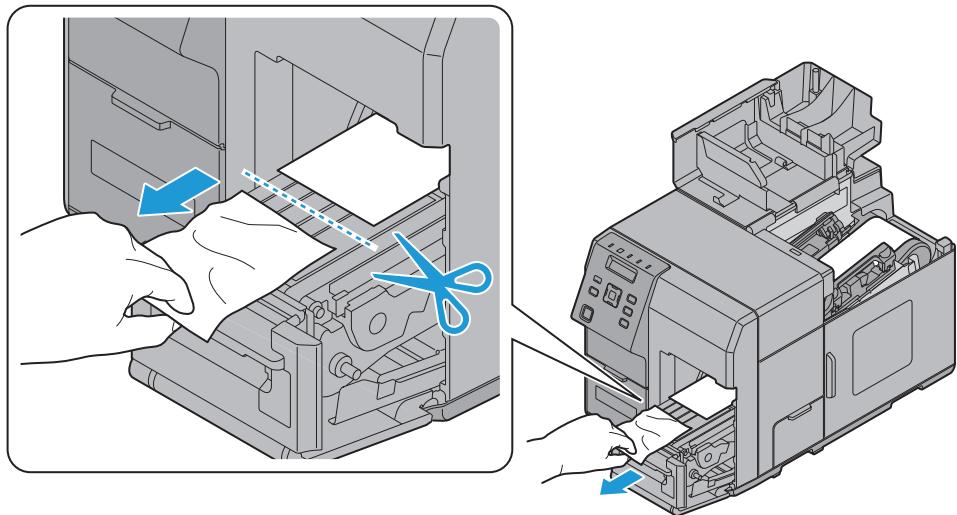
3. 用紙挿入口にあるフロントカバーオープンレバーを引きます。



4. フロントカバーを開けます。

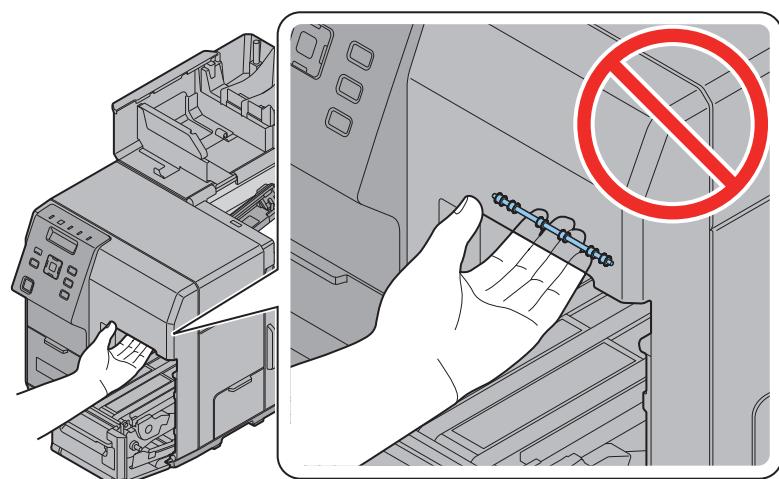


5. 詰まった紙をカットし、取り除きます。

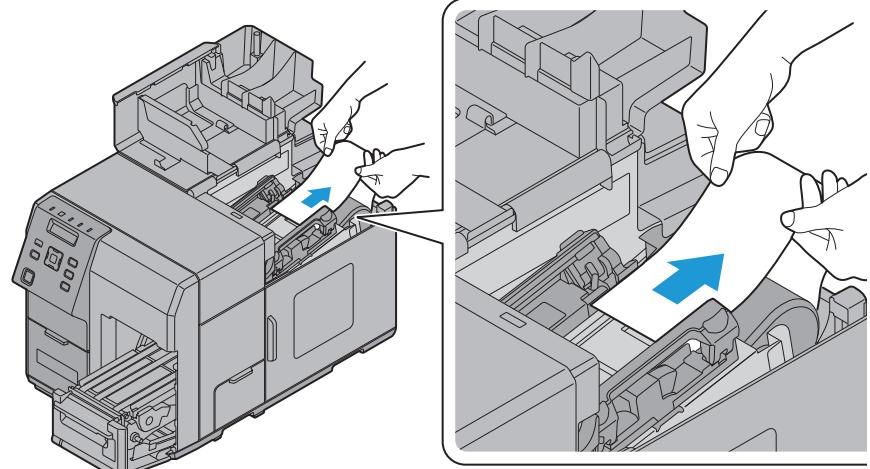


⚠️ 警告 :

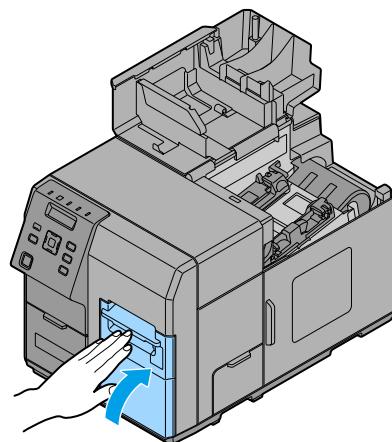
金属輪に触れないでください。けがをするおそれがあります。



6. 用紙押さえを開いて、紙挿入口から用紙を引き抜きます。



7. フロントカバーを閉じます。



8. 用紙をセットし直します。([18 ページ「ロール紙のセット」](#))

製品仕様

項目	仕様	
機種型番	TM-C7500	TM-C7500G
印字方式	ラインインクジェットドットマトリクス方式 4色カラー印刷	
紙送り方式	フリクションフィードによる正逆方向送り	
用紙	種類	普通紙ラベル、マット紙ラベル、 合成紙ラベル
	タイプ	全面ラベル紙(ブラックマークあり/なし) ダイカットラベル紙(ブラックマークあり/なし)
	形状	ロール紙、ファンフォールド紙
インクカートリッジ		型番: SJIC26P (K, C, M, Y) 型番: SJIC30P (K, C, M, Y)
メンテナンスボックス	型番: SJMB7500	
インターフェイス	イーサーネット	×1 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
	USB	×1 USB 2.0 High speed, Type B
電源	AC100-240V 1.1 A 50/60Hz	
消費電力 *	動作(ピーク)時	100V: 約123W 230V: 約102W
	待機時	100V: 約49W 230V: 約48W
	スリープ時	100V: 約5.1W 230V: 約5.4W
	電源オフ時	100V: 約0.2W 230V: 約0.5W
温度・湿度	動作保障環境	5~35°C {41~95°F} 20~80%RH(無結露)
	印刷保障環境	15~35°C {59~95°F} 20~80%RH(無結露)
	開梱前輸送環境	-20~60°C {-4~140°F}, 5~85%RH(非結露) (40°C {104°F} の場合: 1ヵ月以内) (60°C {140°F} の場合: 120時間以内)
	開梱後保存環境	-20~40°C {-4~104°F} 5~85%RH(非結露) (40°C {104°F} の場合: 1ヵ月以内)
外形寸法 (W×D×H)	392×598×395 mm {15.43×23.54×15.55"} (突起部分を除く)	
質量	約37kg {81.57lb} (インクカートリッジ、メンテナンスボックス、ロール紙を除く)	

*: 当社動作条件による。

消耗品とオプション品

本製品で使用可能な消耗品およびオプション品の紹介をします。製品の販売代理店でお買い求めください。また、詳細は下記 URL にてご確認ください。

<http://www.epson.jp/support/sd/>

インクカートリッジ

インクカートリッジは 4 色あります。

本製品で使用可能なインクカートリッジは以下の通りです。お使いのプリンターの機種型番に合うインクカートリッジを使用してください。

機種型番	インクカートリッジ型番
TM-C7500	SJIC26P (K, C, M, Y)
TM-C7500G	SJIC30P (K, C, M, Y)

LCD に [インクカートリッジコウカン] と表示されたら、インクカートリッジの交換時期です。
([15 ページ「インクカートリッジの取り付け」](#))

純正インクカートリッジのお勧め

- プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性については保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。
- 本製品のプリンタードライバーは純正インクカートリッジを前提に色調整されています。純正品以外を使用すると、印刷品質が低下することがあります。インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。

インクカートリッジの回収

環境保全の一環として、使用済みインクカートリッジの回収ポストをエプソン製品取扱店に設置しています。回収されたインクカートリッジは、原材料に再生し、リサイクルしています。最寄りの回収ポスト設置店舗はエプソンのホームページでご案内しています。

< <http://www.epson.jp/> >

メンテナンスボックス

メンテナンスボックスとは、インクの廃液を回収するボックスです。本製品で使用可能なメンテナンスボックスは以下の通りです。

型番：SJMB7500

LCDに[メンテナンスボックスコウカン]と表示されたら、メンテナンスボックスの交換時期です。メンテナンスボックスの交換方法については、メンテナンスボックスに同梱されているマニュアルを参照してください。

純正メンテナンスボックスのお勧め

プリンター性能をフルに発揮するために、エプソン純正品のメンテナンスボックスのご使用をお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体に悪影響が出るなど、プリンター本体の性能を発揮できない場合があります。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。エプソンは純正品以外の品質や信頼性について保証できません。

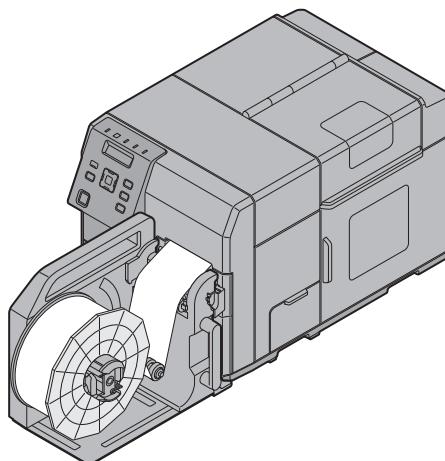
メンテナンスボックスの回収

環境保全の一環として、使用済みメンテナンスボックスの回収ポストをエプソン製品取扱店に設置しています。回収されたメンテナンスボックスは、原材料に再生し、リサイクルしています。最寄りの回収ポスト設置店舗はエプソンのホームページでご案内しています。

< <http://www.epson.jp/> >

巻き取り装置

巻き取り装置とは、印刷された用紙をロール状に巻き取るための装置です。



本製品で使用可能な巻き取り装置は以下の通りです。

型番：TU-RC7508

巻き取り装置の取り付け方法については、巻き取り装置に同梱されているマニュアルを参照してください。

付録

ドライバー、ユーティリティー、マニュアルのダウンロード

プリンタードライバー、ユーティリティー、マニュアル類の最新版は、下記 URL からダウンロードできます。

<http://www.epson.jp/support/sd/>

オープンソースソフトウェアのライセンス契約

本製品は、当社が権利を有するソフトウェアのほかにオープンソースソフトウェアを利用しています。本製品が利用しているオープンソースソフトウェアに関する情報は、以下の URL からご確認ください。

オープンソースソフトウェア一覧：<http://xxx.xxx.xxx.xxx/OSS/copy.html>

ライセンス契約書全文：[\(xxx.xxx.xxx.xxx はプリンターの IP アドレス\)](http://xxx.xxx.xxx.xxx/OSS/licenseterm.html)

使用制限

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、きわめて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載、複写、複製、改ざんすることは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、上項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適切に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた損害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品およびエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。

商標

EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

©Seiko Epson Corporation 2014-2016. All rights reserved.